

爪痕無残…各地で深刻被害

気仙両市で
最大7,000人避難

復旧まで道のり遠く



流れに翻弄されるまま、ありえない場所に乗り上げた車。あちこちで同様の光景が見られた



車両が通行できるよう国道45号のがれきを片付ける自衛隊員＝大船渡町



11日の津波発生時から高田高校の第2グラウンドで孤立し、野外で一夜を明かした同校生も12日午前にリアスホールへ避難＝盛町



情報収集に追われる陸前高田市災害対策本部＝高田町



地区公民館へ避難途中、凶暴な波の気配が。倒壊した家屋がすぐ背後に迫っていた＝大船渡町



大津波は気仙川沿いにも甚大な被害を残した＝竹駒町



校舎3階まで波に破られ、体育館もうつろとなった越喜来小＝三陸町



須崎川沿いに襲来した津波が残っていた残骸。取り残された船が奔流のすさまじさを物語る＝大船渡町



電話局や線路まで浸水し、都市機能がマヒした大船渡町内



高田松原や海沿いの町並みが一気に失われ、大きな建築物だけが残った＝高田町



間一髪、近隣住民から助け出される女性。警報発令時は自宅2階に逃げていたというが、波は海から離れた場所にも容赦なく押し寄せた＝大船渡町